

7/15 新鮮な野菜を食卓へ届ける えんプロジェクトが軽トラで野菜販売

食を通じて、人との縁をつなげて地域に笑顔を作ること
を目的に活動している「えんプロジェクト」（小林裕司代表）が「えんプロ市」を開催しました。

当日は、トマトやキャベツ、白菜、ヤングコーン、ブロッコリーなど約20種類の野菜を販売、地域住民が旬の野菜を買い求めました。野菜を買った住民は「いつも買っています。とても新鮮でおいしいです」と話していました。



新鮮な野菜を買い求める住民

7/12 暑い夏を乗り切ろう 冷やしうどんを食べよう！

洞爺財田自然体験ハウスで自然ふれあい行事「冷やしうどんを食べよう！」が行われました。

ボールに入れた生地を手でこね、袋に入れてさらに足で踏みます。30分程寝かせた生地を麺棒で伸ばして3ミ程度の幅に切り、麺を茹でたらうどんの完成です。参加した子どもは「麺をこねたり、踏んだりするのが難しかったけど、自分で作ったうどんはおいしかった」と満足そうなお顔をみせました。



うどんの生地をこねる子ども

7/27・8/3 平和な社会の実現のために 令和4年度洞爺湖町戦没者追悼式

令和4年度の洞爺湖町戦没者追悼式が、洞爺地区と虻田地区で行われ、戦没者の冥福を祈りました。昨年と同様に新型コロナウイルス感染防止のため規模を縮小して実施しました。

虻田地区は、あぶたふれ合いセンターで行われ、関係者約10人が参列。下道町長は「洞爺湖町は全町民の努力で戦後の混乱期を乗り越えて発展しました。遺族の労苦に感謝し、平和の道をつくっていきます」と式辞を読み上げ、献花を行いました。



戦没者の御霊に献花を行う参列者

7/18 目指せ！全国制覇 洞爺湖リトルシニア全国大会出場報告

洞爺湖リトルシニア（若松敦治監督）が23日から長野県松本市で開催される「第13回林和男旗杯野球大会」への出場を決め、下道町長に報告しました。

当日は選手43人を含め約50人が下道町長を訪問。石垣元気主将は「地元の代表として一生懸命頑張ります」とあいさつ、下道町長が「みんなで支えあい頑張ってほしい」と激励しました。結果は、惜しくも3回戦で敗れましたが、全国ベスト16入りを果たしました。



全国大会出場を報告した洞爺湖リトルシニアイン

7/30 高砂貝塚公園をきれいに アプタ・フレナイの会が草取りボランティア

洞 爺湖町の縄文サークル「アプタ・フレナイの会」（神馬久夫会長）が高砂貝塚公園で草取りを行いました。

「北海道・北東北の縄文遺跡群」の一つである「高砂貝塚公園」を訪れる人が増えてきたことから実施。当日は会員約10人が参加し、鎌やシャベルを使って丁寧に草を取り除きました。

神馬会長は「地域貢献としてだけではなく、貝塚の美化や保全のためにこれからも続けていきたい」と汗を流しました。



草取りに汗を流す会員

7/30 湖畔に新たな撮影スポット 「TOYAロゴ」モニュメントリニューアル

T OYAロゴ」モニュメントがリニューアルされ、ザ・レイクビューTOYA乃の風リゾート裏の湖畔遊歩道に設置されました。洞爺湖温泉観光協会の職員が2か月間をかけて作製。冬季はイルミネーションで、夏はイルミネーションで、夏季の新たな撮影スポットとして活用してもらうため設置を決めました。

観光協会の職員は、「洞爺湖を背景に、楽しんで撮影してほしい」と話していました。



リニューアルされた「TOYAロゴ」のモニュメント

8/6 洞爺湖に響く音色 バンドネオンギャラリーコンサート

洞 爺まちづくり観光協会（京谷一弘会長）主催のバンドネオンコンサートがとうや水の駅屋外広場で行われました。バンドネオンは、アコーディオンに似た蛇腹状の楽器で、海外でも活躍する小川紀美代さんが演奏しました。

女性奏者は世界でも珍しく、集まった60人以上の観客はアルゼンチンタンゴや小川さんのオリジナル曲に耳を傾けました。聴衆の中には涙ぐむ人もおり、最後まで楽しんでいました。



バンドネオンを演奏する小川紀美代さん

7/30 洞爺湖美術館 夏特別展ワークショップ 身近な生き物を一緒に描こう

洞 爺湖美術館が、夏特別展ワークショップ「身近な生き物を一緒に描こう」を開催しました。

美術館で特別展を開催していた倶知安町在住の画家、徳丸滋さんを講師に招き、当日は親子連れや小学生の兄弟など10人が参加。徳丸さんが下地までを手掛けた板にアクリル絵の具を使って描画、指を使ったり描画用ナイフを使って洞爺湖やお気に入りの動物など思い思いの絵を描きました。



絵を描く参加者